

Technical Data Sheet

2006/12/14
(Rev. 2012/10/09)

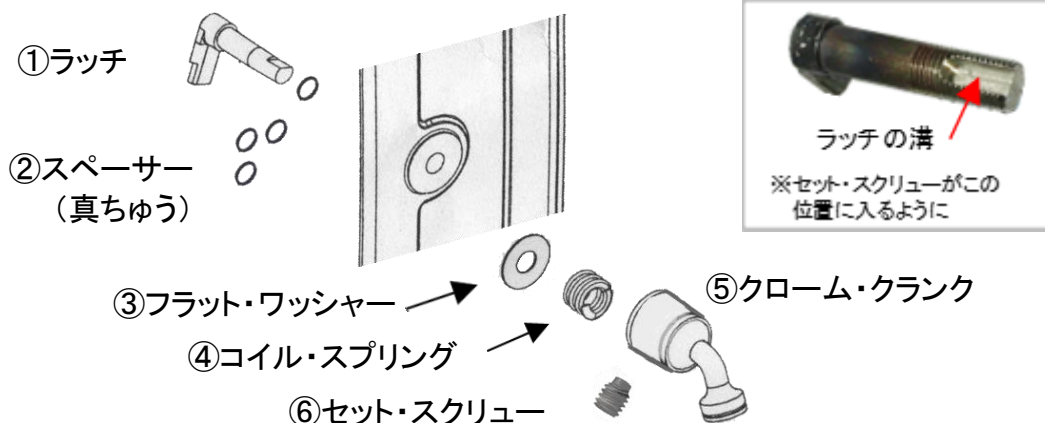
93-73900 Craftsbury 8390/8391 フロントドアラッチキット

キットに含まれるもの					作業に必要なもの(ご用意ください)
①	5390-051	ラッチ	1		作業用グローブ
②	4700-0790	スペーサー(真ちゅう)	4		5/32" 六角レンチ
③	5021-032	フラット・ワッシャー	1		マイナスドライバー
④	5240-138	コイル・スプリング	1		プラスドライバー
⑤	5010-081	クローム・クランク	1		
⑥	4500-2975	セット・スクリュー	1		

始める前に 必ずストーブが冷めた状態で作業してください。

ドアを本体から外して作業する場合には、平らな面に置いて作業してください。ドアは、開けた状態でまっすぐ上に持ち上げると外れます。ドアを外す際には、ドアピンとワッシャーをなくさないようにご注意ください。

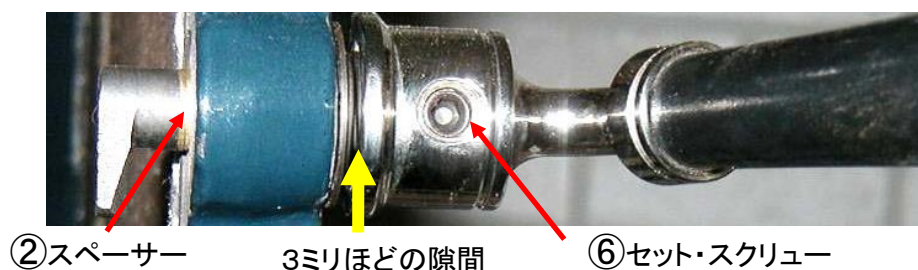
- 古いドアラッチを外します。5/32"六角レンチでセット・スクリュー(⑥)を外し、ラッチ(①)を片方の手で持ちながらクローム・クランク(⑤)を反時計回りに回して外し、古いラッチを外して廃棄します。
(モデル8391のみ:クローム・クランクから木製ハンドルとボルトを外しておきます。)
- 新しいラッチ(①)にスペーサー(②)を2つ付けてドアの内側からドアに通します。
- ドアの外側に出たラッチへフラット・ワッシャーとコイル・スプリングを通し、クローム・クランクをラッチに取り付けます。ドアとクローム・クランクの間が約3ミリになるまで、クローム・クランクをくるくると回します。
(クローム・クランクとドアの間にスペースがないとコイル・スプリングが機能せず、ラッチの摩耗を早める原因となります)
- ラッチにある溝とクローム・クランクの穴を合わせ、セット・スクリューで固定します。
- (モデル8391のみ:手順1.で外した木製ハンドルを取り付けます。)
- ドアを外して作業を行った場合は、ストーブにドアを戻します。



ラッチの調整

スペーサー(②)の使用枚数で調整してください。

きつ過ぎる場合には、ラッチからクローム・クランクを一度外し、スペーサー(②)をもう1枚追加します。反対に緩すぎる場合には、ラッチからスペーサー(②)を取り除いてください。



※写真はクラフツバリー
ではありません